

「森の防潮堤づくり」 苗分け作業をおこないました!!

5月30日、31日、6月1日の3日間、「森の防潮堤づくり」の取り組みとして、慶作舎で苗分け作業をおこないました。3日間で72名の組合員が参加し、3852本の苗木をポットに移植することが出来ました。この苗木は、昨秋に各支部がどんぐりや種を拾い、蒔いた種が芽を出したもので、この間の「防潮堤づくり」に携わってきた組合員の力を合わせて取り組みを前進させてきたことが実感できます。

一人ひとりの力を合わせると、大きな力になります。多くの組合員で「森の防潮堤づくり＝100万本の苗木贈呈」を成功させましょう!!



プランターの苗木を一本づつポットに分けます



エノキの苗木



コナラの苗木



かしらの苗木



「久しぶりに土をさわって」



苗分けをしました!!

72名が参加しました!

ポットに移植した苗木

かしわ	1062本
山桜	71本
コナラ	2297本
エノキ	422本
合計	3852本



苗床(畑)も整備しました!

秋の苗分けを待つ苗木たち



アカガシ

スダジイ

今後、組合員の皆さんに採取して欲しいドングリ
タブノキの種 (6月～7月)
スダジイ (9月～10月)
アカガシ (9月～10月)

地域の復興と、常磐線の復旧を実現させよう!